

名島橋 サンクスフェア2005



会場: 国土交通省福岡国道事務所駐車場(名島商店街通り)

8月5日
17:30~

入場
無料

パネル展

楽しいイベント盛りたくさん!

留学生などによる国際色豊かな露店

地震体験車、情報収集車、オール電化体験等展示

18:00頃 モチマキ モチの中に当り券が入ってるよ!

18:05頃 海の中道海浜公園PR(約5分)

18:10頃 松崎中学校 ブラスバンド(約10分)

18:20頃 子供エアロビクス(約10分)

18:30頃 名島幼稚園 合唱(約10分)

18:40頃 真美健康体操(約10分)

18:50頃 外環PR(約10分)

18:55頃 名島カントリーブラザーズバンド(約10分)

19:05頃 外環ブルドッグ(約10分)

19:15頃 FRB(約10分)

19:25頃 江頭つとむライブ(約15分)

19:40頃 会場レポート(約10分)

19:50頃 玉城流舟庵会 吟剣詩舞(約10分)

20:00頃 名島体協婦人部 藤間流日舞(約10分)

20:10頃 会場レポート(約10分)

20:20頃 博多ケントスバンド ライブ(約40分)

ライブコンサート

江頭つとむ

Tsutomu Egashira



懐かしくて新しい

サンクスフェア

生バンド演奏

博多ケントス

みんなが夢中で恋をしたアメリカの輝ける青春。
アメリカが一番パワフルで夢に溢れていた50'~60's。
そんなオールディーズナンバーがぎっしりつまつたステージ。



子供
エアロビクス

サンクスフェア会場ご案内



祝 名島橋、2004年度の「選奨土木遺産」に認定されました。



「名島橋」が、土木学会より04年度の「選奨土木遺産」に認定されました。

選奨土木遺産とは、土木学会が地域住民の身近にある土木構造物が貴重な文化財として再認識し、親しみを持ってもらい、社会的遺産に認められた土木施設を生かした「地域性溢れるまちづくり、道路づくり、川づくり」が可能になると期待を込めて、設立されたものです。

名誉な賞をいただき、
ありがとうございました。



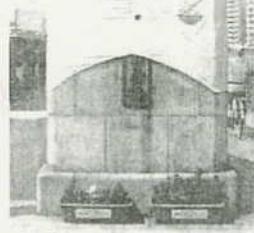
名島橋は一般国道3号の福岡市東区名島を流れる多々良川に架かる橋で、1933(昭和8)年に造られ、今年で72年になります。

鉄筋コンクリートで造られた連続アーチ式構造、表面は白く輝く御影石で覆われた優美な姿をしており、全長204.1m、全幅24.0mと当時としては大規模な橋で、主要幹線の道路橋として今でも立派に役割を果たしてくれています。

3月下旬に、名島橋に記念プレートを設置しました。

通りがかった際には、どうぞご覧になってください。

また、名島の歴史を紹介しているボードも、箱崎側に設置してありますので、そちらもご覧いただいて名島橋の歴史を感じてください。



ボランティア活動、参加希望者を募集！

ボランティア・サポート・プログラム

道路を慈しみ、住んでいるところをきれいにしたいという自然な気持ちを、形あるものにしようと考案されたのが、「ボランティア・サポート・プログラム」です。アメリカでの、ボランティアの人たちが道路を我が子のように面倒を見ている「アダプト・ア・ハイウェイ・プログラム」からヒントを得ています。

「みち」をきれいにしようと、いう活動から始まって、地域コミュニティの活性化が期待できます。



名島橋清掃

毎月第1日曜日
AM7:00より
(1時間程度)

国道3号歩道部清掃及び花壇作り

連絡先

名島校区「花の架け橋」実行委員会 事務局 TEL 661-6738



名島橋の清掃ボランティア団体、 名島校区「花の架け橋」実行委員会

名島橋の還暦祝いを機に、地元と道路管理者のおつきあいが深まりました。平成6年からは、名島商工連合会が名島橋の清掃活動を始め、やがて自治連合会や校区内の活動希望者を加え、名島校区の国道3号全体の歩道部のゴミ拾いや草花のプランター設置の美化活動に発展しました。そして、名島橋の古稀祝いの年にあたる平成15年6月にボランティア・サポート・プログラムを締結し、活動がより一層充実したものとなっています。

九州の道を、「考え」「守る」人々の集まり

「道守九州会議」は、九州で「道」に関するさまざまな活動を行う人々や団体で構成する民主主体の任意団体で、民と行政との「協働」を基本に活動しています。

一人で、グループで、NPOで、会社で、各種市民団体でなど、さまざまな活動を行っている方々に参加を呼びかけています。

現在、約320団体等、約22,000名(平成17年2月現在)の輪に広がっています。



道守とは

「道」を舞台に、あるいはテーマに、さまざまな活動を行っている人々を私たちは「道守」と名付け、その行動を「道守活動」と呼んでいます。

目的

九州各地の道守と道守活動がネットワークし、交流・連携・学習などの活動を通じ、個々の道守活動の充実、新しい道守の参加や道守活動の始動、一般市民や利用者マナーへの働きかけなどを促すことを目的に、道路行政との「協働」を基本に活動を進めます。

その他活動

道守パネル展の開催
九州各地の道の駅
道守体験事業
九州各地の新しい道守活動とその活動への参加を支援する事業

多種多彩な活動と催し

■「観光振興と道路～九州におけるシニーグバイウェイの可能性を探る」シンポジウム
■「みちづくしinくまもと」道守九州会議交流会2004

「道守九州会議」設立趣旨

古代から、人々は共有の財産として、力を合わせて書籍し道を守ってきた。道は暮らしを支え、空き巣どころか家庭ごまでポイ捨て。「道守」の心は「一休ごへ」。
なのに、道はいま、人々から、地域から遠い存在。一子供たちが道路でキャッチボールや滑走びをし、老人たちが看板で荷物を指す風景はどこへいった。歩道は行政も監視、車から見れば、車両の見直し、さらに住民と音…心地よい広場の役目や「公共」を失ってしまったのだろうか。
私たちにも忘れ物がある。「道は行政の責任」と

新しい接遇と潮流をまとめ大きな流れに…。それが「道守九州会議」設立の呼びかけとなった。

活動の輪は広報誌「道守通信」やインターネットで

九州各地の道守活動を、幅広い角度と視点から紹介する「道守通信」道に関するさまざまな意見や座談会、写真等の紹介、道守からのレポート、各界で活躍の有名人のエッセイなど内容満載です。

連絡先

道守九州会議事務局【(社)九州地方計画協会内】

〒812-0011 福岡市博多区博多駅前1丁目19番3号 tel.092-473-1057(代) fax.092-475-0533

「道守」ホームページ <http://www.michimori.com/> e-mailアドレス michimori@michimori.com

会員募集中

贈られた認定書（上）と、記念プレート（下）